

## 「なぜ地域医療連携が大切なのか？」

安心して治療に専念できるからです。

前号でも少し取り上げました「地域医療連携」について、その重要性をお分かりいただけたと思いますが、みなさんにとって実際どのような利点があるのでしょうか。

まず始めに、以前にもお話ししました「適切な治療」を受けることができるという点です。症状が進んでしまった場合、もしくは安定した場合など、みなさんの症状に応じて適切な治療を適切な場所で受けていただくことができます。

次に上げられるのは、治療費に関してです。かかりつけ医からの紹介なく腎臓専門医を受診した場合、一律ではありませんが、「特定療養費」というまた別の料金が発生することが多いのですが、紹介状を持って受診した場合には、この費用が免除、軽減されることがあります。無駄に治療費をかけずにすむことも、やはり「地域医療連携」の利点のひとつと言えるのではないのでしょうか。

また、何度も同じ検査を繰り返し受けるという無駄をなくし、治療に専念することができます。

この研究では、今お話しした利点という「安心感」を感じていただけるよう、私たちはみなさんを色々な面からサポートし、少しでも治療のお手伝いが出来ればと考えています。



## あなたの体のために、 月に 1 度はかかりつけ医を受診しましょう

食事療法はおいしく、楽しく、気長に進める



社団法人 日本栄養士会会長 中村 丁次

腎臓病の食事療法は、食事がまずくて制限が強く、長続きさせることができないと考えられてきました。栄養指導を受けることも、敬遠されたのです。実際、栄養指導を受けた患者さんからは、「食事療法は、こんなに難しく、辛いのですか？」という感想が多く聞かれました。確かに、美味しい肉や魚を制限され、しかも薄味なので、本来のごちそうとはかけ離れていますし、おいしくさせるには、多くの工夫が必要であったからです。

しかし、近年腎臓病の治療や食事療法に関する研究が進み、治療食品の開発が著しく発展したので、以前とは比べものにならないほど美味しく、負担が少ない食事療法が実践できるようになりました。そのための最新の「知識」と「技術」を持っているのが、管理栄養士です。

管理栄養士から聞く話は、辛くなる話ではなく、食事療法を楽しくしてくれる話なので、わからないこと、辛いこと、心配なこと、不安なこと等があるときは、気楽に相談してください。必ずいい方法を教えてくれることでしょう。

FROM-J研究リーダー 筑波大学大学院人間総合科学研究科 山縣 邦弘

<お問い合わせ先>

FROM-Jデータセンター TEL:0120-15-2664(平日 9:00~17:30)

※参加ご辞退のお申し出と行き違いに本紙がお手元に届きました場合は、ご了承ください。